



せきね まみこ 関根 まみこ ニュース

編集・発行 / 区議会公明党 区議会議員 関根まみこ
134-0024 江戸川区一之江7-11-25(事務所) TEL&FAX 03-3869-0978

2020年(令和2年)8月 第47号

命と安心を守るためコロナ対策強化の推進を!!

緊急要望書を4回提出!!

私たちの生活に多大な影響を及ぼしたコロナ禍の中で、区議会公明党として、4回に渡り、齊藤猛江戸川区長に緊急要望書を提出しました!

- ドライブスルー方式のPCR検査センターの設置など、検査体制の拡充を。
- 休校中の子ども達への食の支援を。
- 小中学校におけるオンライン学習の整備を。
- 10万円定額給付金の確実な給付を。
- 医療や介護、保育従事者への感染防止への支援強化を。
- 中小企業、事業者への相談体制の整備と経営支援を。等々、60項目の要望を提出。



実現!

ドライブスルー方式によるPCR検査の拡充

江戸川区PCR検査センターを区内に開設しました。医師会の協力により、PCR検査を必要とする区民が、車に乗ったまま適切に検査を受けられるようになりました。



江戸川区提供

実現!

オンライン学習へ向けての早期整備

小中学校の児童生徒に対し、一人1台タブレット(50,000人分)を年内に確保の予定。第2回定例会で、約46億円の補正予算が成立。7月には、東京都から10,000人分のタブレットの貸し出しを区として受けました。ICT支援員の拡充や、オンライン学習の手引きの作成も要望しています。



実現!

子ども達への食の支援

- *休校中の子ども達へお弁当形式の昼食を無償提供!
- *「子どもごはん便」(100円の宅配弁当)の対象者を拡充!



新型コロナウイルスの感染拡大には終息の兆しが見えず、初めての経験にとまどう日々が続いています。その中で、ホッとさせる明るい話題もありました。

区内の男子高校生が、定額給付金のコールセンターの方々と、手作りマスクホルダーを贈呈してくれました。

また、マスク不足の折に、ボランティアの「江戸川区マスク手づくり隊」の方々が作った布マスクを、本庁舎と各事務所で販売しました。売り上げは、医療従事者への協力金として活用されました。

さらに、江戸川区出身の池江璃花子選手が、実戦復帰を目指しています。白血病と闘いながら、挑戦するその笑顔に清々しさを感じます。彼女の姿から、希望をもらった人は少なくありません。

今後、コロナと共存する「ウィズコロナ」の社会の中で、感染防止策を講じながらの大変な日々は続きます。しかし、距離は保ちながらも、互いの絆や暖かい真心を大事にし、希望を見いだしながら前へ進んでまいりましょう。

まみこメール

